

## 重点的な改革項目の進捗状況等

### (1)職員育成・組織最適化【人・組織】

No.	基本方針	改革項目	取り組みの名称	所属	取り組みの内容	令和5年度の取り組み	令和6年度の取り組み	令和7年度の取り組み	令和7年度の取り組み に対する進捗状況	令和7年度の取り組み	令和7年度末の成果目標	令和7年度末の成果目標 に対する進捗状況	令和7年度末までの成果	令和8年度の取り組み
1-1	ア 職員が能力を 発揮できる環境づくり	④	職員の定員管理の適正化	人事課	退職者の代替措置を実施する。	検討 実施までのスケジュール等について検討を行うとともに、他自治体事例を確認する。	検討・実施 近隣自治体の調査を引き続き行い、代替措置案を検討するとともに、一部試行的な導入を目指す。	実施 退職者の代替措置を実施する。	完了	実施 ・退職者等に対する代替職員の配置を開始。	退職者の代替措置を実施する。	完了	分限退職者9人、退職者8人の配置要望に対して、合計16人の代替職員を配置した。 配置先の職員の負担の軽減が図れた。	
1-2	イ 職員の業務内容や組織・事業の適正化	③	事務事業評価結果に基づく事務事業の改善	総務課	事務事業評価に基づき改善方針等を決定し、事務事業の改善を実施する。	改善方針等の決定 改善方針を決定し、事務事業の改善を推進する。	進捗管理、次期方法検討 改善方針の進捗状況を把握し、事務事業の改善を推進する。次期事務事業評価の方法を検討する。	実施 事務事業評価を実施し、事務事業の改善を推進する。	完了	実施 ・事務事業評価を実施し、改善方針の検討を行った。 ・行政改革推進委員会での審議や庁内調整を行い、改善方針を決定した。	事務事業の改善を実施、効果額等をとりまとめる。	進捗中	令和4年度に原則全事業を対象に事務事業評価を実施し、令和5年度に改善方針を決定し、令和10年度までの財政効果として約10億円と試算した。令和7年度に前回評価で対象外となった事業などを対象に事務事業評価を実施するとともに改善方針を決定し、その財政効果は令和8年度にとりまとめることとした。	令和7年度に改善方針を決定した事業の効果額をとりまとめるとともに、改善方針の進捗管理を行う。
1-3	イ 職員の業務内容や組織・事業の適正化	⑤	浦安市業務継続計画の修正	危機管理課	以下の内容を修正するほか、不断の検証を行いながら、災害時の業務継続体制を整備する。 ・非常時優先業務の見直し ・災害時受援体制の確立	修正 各課にヒアリングを実施し、浦安市業務継続計画を修正する。 また、新たに浦安市災害時受援計画を策定し、災害時受援体制を確立する。	検証 業務継続計画及び受援計画をより実効性の高い計画とするため、令和6年度浦安市実践型訓練において「受援」をテーマとした訓練を実施する。	修正 訓練結果を踏まえ、業務継続計画及び受援計画を修正する。	完了	完了 ・令和7年度の取り組み予定の業務継続計画及び受援計画の修正は令和6年度中に完了済み。	業務継続計画及び受援計画をより実効性の高い計画とし、災害時の業務継続体制を整備・強化する。	完了	浦安市業務継続計画を修正して非常時優先業務を見直したほか、浦安市災害時受援計画を策定して災害時受援体制を確立した。	
1-4	ウ 職員の育成	②	事務事業の改善に繋げる研修の実施	総務課	事務事業の改善に係る意識改革を目的とした研修を実施する。	研修実施 事務事業の改善に係る研修を実施する。	研修実施 事務事業の改善に係る研修を実施する。	研修実施 事務事業の改善に係る研修を実施する。	完了	研修実施 ・副主査級以下の職員86名を対象に、「事務事業の改善に関する職員研修会」を実施した。 ・実施日：令和7年7月2日（水）	事務事業の改善に係る研修を実施し、意識改革を図る。	完了	毎年度、異なる階層の職員を対象に、「事務事業の改善に関する職員研修会」を実施し、事務事業改善に係る意識改革を行った。（研修後の効果測定アンケートにおいて「今後、事務の改善や事業の見直しに取り組もうと思うか。」の項目で、令和6年度は参加者の約97%、令和7年度は参加者の約99%が「はい」と回答があった。）	

\* 改革項目に係る内容については、第2次浦安市行政運営刷新計画を参照。

(2)公有財産の保全と有効活用【公有財産】

No.	基本方針	改革項目	取り組みの名称	所属	取り組みの内容	令和5年度の取り組み	令和6年度の取り組み	令和7年度の取り組み	令和7年度の取り組み に対する進捗状況	令和7年度の取り組み	令和7年度末の成果目標	令和7年度末の成果目標 に対する進捗状況	令和7年度末までの成果	令和8年度の取り組み
2-1	イ 公共施設の利用促進	①	事業・施設のあり方の検討	まちづくり活動プラザ	浦安市まちづくり活動プラザ特定区画利用団体の事業継続の可否を判断するため、各利用団体の事業を評価し、その結果を踏まえ、事業運営に反映する。	検討 浦安市まちづくり活動プラザ特定区画利用団体事業評価委員会で事業を評価し、その結果を踏まえ、特定区画利用団体の事業継続の可否を判断する。	検討 令和5年度の可否判断等を踏まえ、事業運営のあり方について検討する。	実施 令和6年度検討結果を事業運営に反映する。	完了	実施 ・特定区画利用団体のうち、事業を継続できる団体を決定し、それ以外の団体は事業終了予定日、特定区画の返却日程を決定し、事業を終了した。 ・事業終了に際し、特定区画の原状回復に伴う検査を実施した。	事業運営のあり方についての検討結果を事業運営に反映する。	完了	浦安市まちづくり活動プラザ特定区画利用団体事業評価委員会で事業評価を基に、特定区画利用団体の事業継続の可否を判断した。また、評価委員会で結果を踏まえ、2団体の事業終了を決定し、事業運営に反映した。	
2-2	イ 公共施設の利用促進	①	自転車駐車場の適正配置検討事業	市民安全課	自転車駐車場の有効利用を図るため、現状の自転車駐車場の利用状況及び民間の整備状況を把握するとともに、今後の市民ニーズを予測しながら、その適正な配置を検討する。	-	検討 自転車駐車場の利用状況等を整理し、自転車駐車場の今後の適正な配置を検討する。	方針決定 検討結果を踏まえ、今後の自転車駐車場の新設、増設、廃止、統合等について具体的な方向性を決定する。	進捗中	実施 ・浦安駅付近の自転車駐車場については、浦安駅周辺整備事業と一体的に検討する必要があることから事業所管課と協議するとともに、自転車駐車場の利用状況の動向調査を行った。	今後の自転車駐車場の適正な配置について決定する。	進捗中	自転車駐車場の適正配置に向けて、浦安駅周辺整備事業の所管課との協議や市営自転車駐車場の利用状況の把握を行った。	自転車駐車場の適正配置に向けて、引き続き、浦安駅周辺整備事業の所管課との協議を行うとともに市営自転車駐車場の利用状況の把握を行う。
2-3	ウ 公有財産の有効活用	①	浦安市障がい者福祉センター環境整備事業	障がい事業課	令和8年度からの指定管理期間においては、浦安市障がい者福祉センター及び浦安市障がい者等一時ケアセンターを一体的な運営も視野に入れて適切な運営方法を検討し、法定給付費収入が発生する事業においては、自主事業としていく。 なお、施設の老朽化への対応も併せて進める。	検討 現指定管理者等とのヒアリングを行い、自主運営で事業を行っていくための運営方法及び必要な建物の改修やその手法について検討を行う。	改修工事 設備の改修工事(照明のLED化等)及び現在生じている不具合の修繕を実施する。	公募、改修工事 次期運営事業者の公募を行う。次年度以降の運営のために必要な改修工事及び施設の改修工事(外壁の補修等)を実施する。	完了	実施 ・浦安市障がい者等一時ケアセンターについては、浦安市知的障がい者地域活動支援センターへと事業形態を変更し、次期運営事業者を選定した。また、浦安市障がい者福祉センターについては、相談支援事業については指定管理事業から委託へ、他事業については指定管理事業から自主運営事業へ運営方法を変更した。 ・設備の改修工事については、施設の維持管理に必要な修繕等を実施した。	令和8年度以降の当該施設の適切な運営方法の検討及び必要な改修工事を完了させ、次期運営事業者の公募を行い、事業者を選定する。	完了	運営形態を見直し、指定管理事業から自主運営事業や委託に変更し、事業の適正化を図った。 施設の維持管理に必要な修繕を実施した。	
2-4	ウ 公有財産の有効活用	①	特別養護老人ホームの次期運営	高齢者福祉課	浦安市特別養護老人ホーム及び周辺施設の指定管理期間満了(令和7年度末)に伴う次期運営方法の検討を進める。	検討 令和4年度に整理した本市の特徴と将来需要予測を踏まえ、課題を整理しながら、指定管理期間満了(令和7年度末)に伴う次期運営方法の検討を行う。	方針決定 運営コストの検証を行いながら引き続き検討を進め、施設ごとの次期運営方法の方針を定める。	実施 方針に基づく各種手続きを進める。	完了	実施 ・令和6年度に実施した高洲地区高齢者福祉施設再整備庁内検討委員会での検討結果を踏まえ、令和8年度から5年間の指定管理者を選定した。	令和8年度以降の適切な運営を行う。	完了	令和8年度以降の指定管理者を選定し、適切な運営の継続を確保することが出来た。 また、高洲地区高齢者福祉施設再整備の検討を行い、介護需要への対応と経営健全化についての方向性をまとめた。	

(3)健全な財政運営の推進【予算】

No.	基本方針	改革項目	取り組みの名称	所属	取り組みの内容	令和5年度の取り組み	令和6年度の取り組み	令和7年度の取り組み	令和7年度の取り組み に対する進捗状況	令和7年度の取り組み	令和7年度末の成果目標	令和7年度末の成果目標 に対する進捗状況	令和7年度末までの成果	令和8年度の取り組み
3-1	ア 収入の確保	②	新たな財源の検討	商工観光課	ふるさと納税制度の返礼品等を通じて、本市の魅力を発信するとともに、財源の確保に努める。	実施 情報発信を強化するとともに、より充実した返礼品の見直しを行う。	実施 情報発信を強化するとともに、より充実した返礼品の見直しを行う。	実施 情報発信を強化するとともに、より充実した返礼品の見直しを行う。	完了	実施 ・旅行クーポン等の返礼品を新たに追加した。 ・新規ポータルサイトの導入や、宿泊予約サイト上に本市の特集ページを制作するとともに、同サイトが保有する宿泊実績を基に30～40歳代の家族層対象にメールマガジンの配信等を実施した。	令和7年度寄附目標額15億円	完了	令和7年度寄附金額:約19億円(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)※前年同期間比141.4%	
3-2	ア 収入の確保	②	クラウドファンディングを活用した資金調達	財政課	クラウドファンディング対象事業を選定し、資金調達を行う。	実施 舞浜駅南口歩道橋橋面改修事業を対象事業に選定し、資金調達を行う。	検討・実施 クラウドファンディングの活用が可能な事業を検討し、随時実施する。	検討・実施 クラウドファンディングの活用が可能な事業を検討し、随時実施する。	進捗中	検討 ・クラウドファンディングの活用が可能な事業を検討した。	クラウドファンディングを実施する。	進捗中	令和5年度に、舞浜駅南口歩道橋橋面改修事業を対象事業に選定し、資金調達を行った。 その後も、引き続きクラウドファンディングの活用が可能な事業の検討を行った。	引き続きクラウドファンディングの活用が可能な事業の検討を行う。
3-3	ア 収入の確保	③	公共施設駐車場の有料化	財政課 財産管理課	受益者負担の適正化や目的外駐車場の抑制、財源の確保を図るため、駐車場の有料化を検討する。	考え方の整理 公共施設駐車場の適正利用を推進するため、考え方を整理する。	検討・実施 次期施設の実施に向けて検討し、検討結果を踏まえ、可能な施設から順次有料化を進める。	検討・実施 次期施設の実施に向けて検討し、検討結果を踏まえ、可能な施設から順次有料化を進める。	進捗中	検討・実施 公共施設駐車場の有料化希望調査を全庁的に実施。また、第1回浦安市資産・債務管理改革検討委員会を開催し、次期施設の実施有無について検討した。	駐車場の適正利用を推進する。	進捗中	令和5年度に公共施設駐車場の適正利用についての方針を作成し、次期施設の実施有無について検討した。	次期有料化施設について検討し、検討結果を踏まえ、可能な施設は順次有料化を進める。
3-4	ウ 持続的な財政運営	②	障がい福祉サービス及び給付・助成事業のサービス内容や支給の効果等の検証	障がい福祉課 (6年度から一部障がい事業課)	市単事業を中心に、対象者数や実績額、効果等の分析、支給基準額及びサービス内容について近隣自治体比較等を行う。また、必要に応じて、利用者アンケート等を実施する。	運用 事務事業評価にて改善検討となった25事業について、現状分析や近隣自治体比較等を行う。併せて3事業で利用者アンケートを実施する。5年度中に2事業の改善を実施する。11事業は、改善内容を6年度予算に反映する。	運用 11事業の改善を実施する。12事業について、さらに詳細な利用者や効果等の分析を行うとともに、必要に応じて利用者アンケートを実施する。その結果を令和7年度予算への反映を目指す。	運用 12事業の改善実施に向けて取り組む。 令和5年度から7年度にかけて業務改善を行った事業について、改善後の利用者や効果等の分析を行う。	完了	【障がい福祉課】 検討・運用 ・10事業(障がい福祉課所管分のみ)の改善実施に向けて取り組んだ。 ・10事業のうち、1事業は新制度の運用を開始し、1事業は令和7年度末をもって事業を廃止した。 ・「障がい者施設通所者交通費助成」「福祉タクシー利用料金助成」「自動車燃料費助成事業」は、「ICカード利用負担額助成制度」への統合を目指した検討を行ったが、アンケートで統合を望む声が少ないことなどから、現行制度のまま継続することとした。	検証結果をもとに扶助費の適正化を図るとともに、事務事業評価と連携させ、事業の見直しも併せて進めていく。	完了	【障がい福祉課】 令和5年度の事務事業評価にて改善検討となった21事業(障がい福祉課所管分のみ)について、これまでの実績等を分析し、アンケートや近隣自治体の状況を参考にしながら、事業の改善を図った。 21事業のうち、事業を廃止したものが4事業、大幅に制度を見直したものが2事業、またオンライン申請の導入等の改善を図ったものが15事業となった。	
									進捗中	【障がい事業課】 運用 ・1事業(障害福祉サービスの利用調整に関すること)については、令和6年度に事務マニュアル・処理票を作成するなどの改善実施済み。 ・1事業(障がい者福祉サービス利用支援事業)については、令和6年度に廃止済み。 ・2事業(移動支援事業・日中一時支援事業)については、サービス内容等の見直しに向けた近隣自治体の調査等を実施した。		進捗中	【障がい事業課】 1事業(障害福祉サービスの利用調整に関すること)については、事務マニュアル・処理票を作成するなどの事務改善を図ることができた。 2事業(移動支援事業・日中一時支援事業)については、利用者および事業者に対する調査を実施した。 1事業(障がい者福祉サービス利用支援事業)については、令和6年12月をもって事業を廃止した。	【障がい事業課】 2事業(移動支援事業・日中一時支援事業)については、引き続き、事業の見直しについて検討する。

#### (4)情報通信技術(ICT)の活用【情報・技術】

No.	基本方針	改革項目	取り組みの名称	所属	取り組みの内容	令和5年度の取り組み	令和6年度の取り組み	令和7年度の取り組み	令和7年度の取り組み に対する進捗状況	令和7年度の取り組み	令和7年度末の成果目標	令和7年度末の成果目標 に対する進捗状況	令和7年度末までの成果	令和8年度の取り組み
4-1	ア ICT等の活用	④	事務事業評価に基づく業務分析を活かした、業務の効率化	総務課	庁内会議などにおいてデジタル機器を活用し、可能な事案についてはペーパーレス化を進め効率的な会議に努める。	実施、進捗管理 効率的な会議を目指し、ペーパーレス化が可能な事案についてはデジタル機器の活用を進める。	進捗管理 効率的な会議を目指し、ペーパーレス化が可能な事案についてはデジタル機器の活用を進める。	実施 効率的な会議を目指し、ペーパーレス化が可能な事案についてはデジタル機器の活用を進める。	進捗中	実施 ・効率的な会議を目指し、ペーパーレス化が可能な事案についてはデジタル機器の活用を進めている。 ・会議によってはPC持参、資料はデータ提供とする開催方式の案内を行うことでペーパーレス化の進捗を図っている。	効率的な会議を目指し、ペーパーレス化が可能な事案についてはデジタル機器の活用を図る。	進捗中	PC持参や資料のデータ提供など、デジタル機器の活用を図るとともにペーパーレス化を進め、効率的な会議を推進した。	引き続き効率的な会議を目指し、デジタル機器の活用やペーパーレス化を推進する。

#### (5)民間活力及び地域力の活用【地域資源】

No.	基本方針	改革項目	取り組みの名称	所属	取り組みの内容	令和5年度の取り組み	令和6年度の取り組み	令和7年度の取り組み	令和7年度の取り組み に対する進捗状況	令和7年度の取り組み	令和7年度末の成果目標	令和7年度末の成果目標 に対する進捗状況	令和7年度末までの成果	令和8年度の取り組み
5-1	エ 官民の役割分担	①	事務事業評価や業務プロセスを活用した官民の役割分担の見直し	総務課	事務事業評価や業務プロセスを活用した官民の役割分担の見直しを実施する。	実施、進捗管理 官民の適切な役割分担を目指し、見直しが可能な事案については役割分担の見直しを進める。	実施、進捗管理 官民の適切な役割分担を目指し、見直しが可能な事案については役割分担の見直しを進める。	実施 官民の適切な役割分担を目指し、見直しが可能な事案については役割分担の見直しを進める。	進捗中	実施 ・官民の適切な役割分担を目指し、事業の内容確認を行っている。 ・見直しが可能な事案については役割分担の見直しを進めている。	官民の役割分担の見直しを実施する。	進捗中	事業の内容確認・整理を行い、官民の役割分担の見直しを行った。	引き続き事業の内容確認・整理を行い、官民の役割分担について見直しを継続する。

\* 重点的な改革項目は、浦安市実施計画、デジタル化推進計画等で進捗管理をする取組や、経常的な取り組み以外の取り組みを対象としたため、基本方針（ア～エ）、改革項目（①～⑤）のうち掲載されていない項目があります。